

90号

昭和42年 1月 9日 発行
S·H·C 横浜支部
横浜市 中区 初音町1-19(鶴山方)
編集者 鈴木国之

あけまして
おめでとう
ございます



今年も楽しい山歩きを続けましょう。

第133回 支部山行

SKI I 菅平 (SUGADAIRA)

2月4日(土), 5日(日), 6日(月) 2泊3日

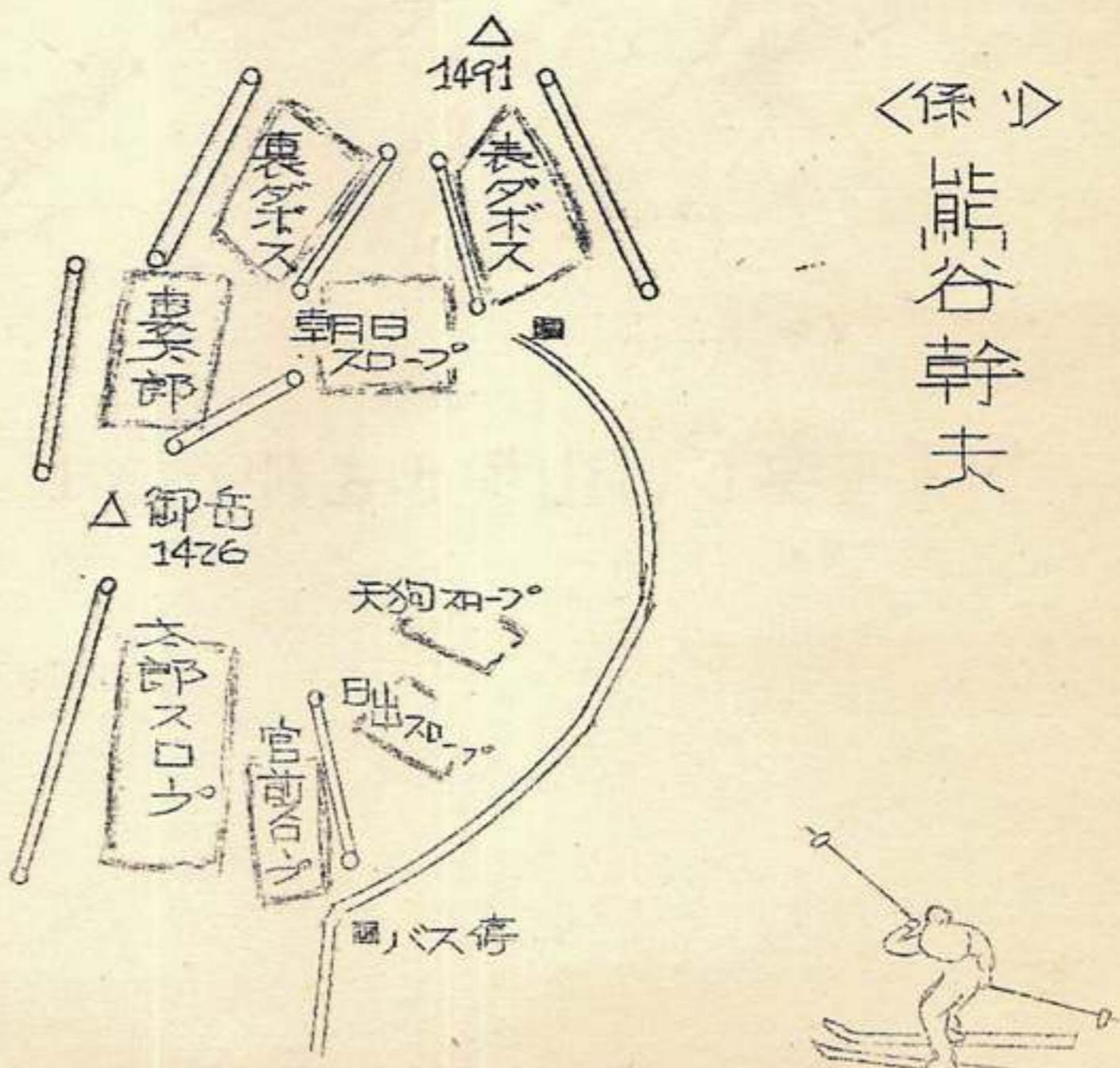
交通 上野 → 上田 バス 菅平スキー場

費用 約4000円 (交通・宿泊)

携行品 弁当2食(朝・昼), スキー用具一式, 布団具
靴下予備, サングラス, 帽子, etc集合 2月3日(金), P.M. 7.30分 横浜駅 3・4番線ホーム地下道上。
上野を22時59分発 行き往復車予定

宿泊地 正美屋旅館

<ケレンゲ略図>



■白山行の山地図

- | | | |
|----------------|------------------|-------------|
| ① 足瀬 | ① 表銀座
(蒸岳一槍岳) | ① 三ツ峠 |
| ② 上高地 (ヒマラヤ) | ② 白馬岳 (ヒマラヤ) | ② 大菩薩峠 |
| ③ 走賀高原 | ③ 谷川岳 (ヒマラヤ) | ③ 乾徳山 |
| ④ 露が峰 | ④ ハガ岳縦走 | ④ 円丈表尾根 |
| ⑤ 美ヶ原 | ⑤ 立山・剣岳 (ヒマラヤ) | ⑤ 奥多摩縦走 |
| ⑥ 曰光戦場ヶ原 | ⑥ 木曾駒ヶ岳 (中ア) | ⑥ 雲取山 |
| ⑦ 神津牧場 | ⑦ 鹿嶺三山 (鹿ア) | ⑦ 高尾・景信・相模湖 |
| ⑧ 那須高原 | ⑧ 雲・平 (ヒマラヤ) | ⑧ 天城縦走 |
| ⑨ 十和田湖
(東北) | ⑨ 甲斐駒・仙丈岳 (鹿ア) | ⑨ 箱根 明神・金時山 |
| ⑩ 富士ヶ峰牧場 | ⑩ 幻義山 (上小) | ⑩ 丹沢・大山 |
- ↓ ↓ ↓
- 高 原 アルペンムード 富士の見える山

1月 丹沢山

2月 集鞍岳 (ヒマラヤ)

2月 ニ子山 (三浦半島)

3月 月山 (東北)

3月 御坂黒岳

9月 3寺山 (北陸)

4月 赤城山

10月 高原山 (盛原)

5月 男体山 (日光)

11月 守屋山

6月 猫魔ヶ岳 (磐梯)

12月 神山 (箱根)

1等3等の山

本年度の支部山行は2月から3月の例会で決められますが、
御参考までに上記の山々をあげておきます。いずれも
有名地ばかりで、ほとんど歩きやすく初心者もあると云ひます
が、このせいで見たい所もあえておいて下さい。

次回

才91号

(1)

昭和42年 2月14日

S.H.C 横浜支部

横浜市中区初音町1-19(影山方)
編集者 熊谷幹夫

二二一

才134回 支部山行

湘南二子山 208.7M

2月19日 日帰り(雨天中止)

コース 横浜 $0\cdot40$ 東逗子 $1\cdot00$ 二子山 $1\cdot00$

大山部落 $1\cdot00$ 逗子 $0\cdot35$ 横浜

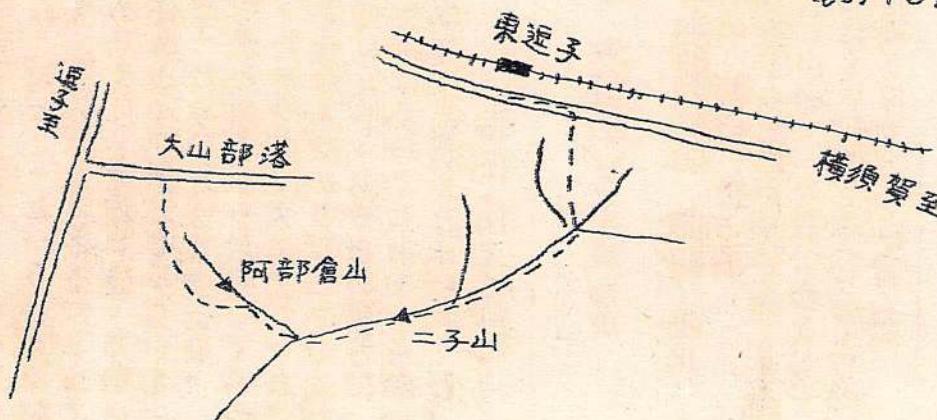
携行品 水筒、食器、箸、防寒具、おでん種
50円分

費用 300円位

集合 2月19日 A.M 8:00 横浜駅5.6番ホーム
地下道上 あるのは
2月19日 A.M 9:00 東逗子駅改札口

横浜発 8:20 横須賀行乗車

係 戸塚区秋葉町568 石井春男 TEL
(88)7372



山行報告

今周年記念山行 源次郎沢

12月4日

十周年記念の山行にふさわしく好天に恵まれた。本谷と源次郎と大倉尾根とミグループに介れ、塔ヶ岳を目指して福祉山荘をあとにした。

ア度丹沢清掃日と重なり我々の前を熊等を肩にした一団が歩いていた。わざわざ清掃なんかしなくて済むよう一人くか心掛けたいものである。

ニュース 91号

道はア度工事中でやがてバスが通うようになるとのこと、多くの人に楽しむ機会を与えるのもいいか考されていくようござびしい気がした。

先頭のペース快調で後につけて行くのに骨が折れた。本谷の一一行にもひとときの別れを告げて源次郎沢へ入った。次歩き初めての人もいたのでまず小川さんの登り方についての説明に耳を傾け、後に徒つて登り始める。12月のせいか出合った人は三人程度で後があ

らせきてたれれる事もなく、静かでのんびりした況美を楽しんだ。特にこゝという難所もなくまあくスムースに登れたと云ふるだろ。沢登りはスリルがありまた、尾根と違つて前の人達が進む向、適当に休めるので疲れも少ないし、沢登り二度目だけど一層の面白味を賞めた。初めてのときは我ながら落ちそうになつてひやひやしたことでもあつたが今度は大丈夫だった。今まで皆んな強そうな人ばかりでとても私なんかつりて行かれないとやあきらめ勝ちだつたけれどもとが無事に歩けてこれからも参加出来そうだと新たな喜びを感じた山行だった。

(吉岡信子記)

今第132回支部山行 大野山

1月8日

参加者

コーススタイル	石井・渡辺・神谷・他5名
山北	横浜(8.05)
大野山	国府津(9.05~9.24) (13.05~15.10) 谷峨(17.00~17.33)
国府津	横浜(18.08.18.32)

会員カードを見、志ぬ内に納入しまーよう。支部で取次をします故申一出で下さい。

(3)

集合時頃は怪しい空模様だったが、藤沢あたりから雪になつた。車中では誰かが「初雪や」とばして、「山北の駅に着いたら晴れでいい」とする。

駅から自動車道路に沿つてしばらく行き、安戸トンネルを過ぎてハイキングコースに入る。広い道を進んで行くと小学校に至る。

校庭で早めに食事をすませると、近曇山行ではやりだしたシャンケンでミカンを歎給する。いつも不運な人のおげくことしきり。校庭の裏に出るとやつとハイキングコースといよ／＼複数も開けて道のなり急な草原を枯草を踏んで猿線に出る。

そこから急なところもなく大野山に着いた。

頂上からの眺めはすばらしく、風が少し強いので道を少し戻り石づくりの小社の所で休憩し係か甲意してきただけ酒をふるまつてもうつたり、新しい歌の先生にとうてえ賞えられそうもないような難しいふしまわしの歌をおそわつたり一人く歌をうたつて楽しく過した後、下りについた。途中でも、またおかしを無理矢理食べさせられる

ゲームをして、支部山行に来る時はジャンケンや胃袋を餓えておこうと考之ながら歩った。道を下りきつて長い吊橋を皆んな真剣な顔をして渡り、谷峨の駅に着く頃にはもう日は落ちて薄暗くなり始めていた。

(渡辺廣代記)

一口感想

。。。。飲んで食べて樂しかつた。

。。。。愉快で樂しくお腹がいたかった。

。。。。好天と美しい富士山、それに甘酒でさき、げんの一日だった。

。。。。近曇の山行はゲームばかりで胃袋も渇いた。

。。。。輪になつてセンやイ食べて富士を見た。

。。。。冬富士や甘い心に酒のかす。

。。。。食物で一日中シゴカれた。

本部集中山行決まる。

日、四月二日(オ一日目)
場所、奥多摩

大勢で参加しましょう!!
日の出山 九〇二往

委員会改選集計結果

投票用の往復ハガキを25枚発送し、17枚返つて来ました。例年のことながら、集りが悪いようです。

代表

鈴影山
久保田
小川
奥野
中山
金木
吉岡

112310

委員会

4101112
中
石
山久保田
熊影山
井谷

22333

相野
谷川

1111

△会員の消息✓

○齊藤清さんは昨年11月に婚結婚されました。
○相野裕世子さんは一身上の都合で退会されました。

行事予定

2月19日 才33回山行 湘南二子山
3月14日 例会 於 婦人会館

行事	報告
1月8日	才32回山行 大野山 8名
1月10日	例会 出席者 16名 婦人会館
2月1日	委員会 出席者全員 小町
2月4・5・6日	才33回山行 管平 参加12名他5名

例会
3月14日

(火)

P.m 6.00 ~ 9.00

婦人会館

才92

昭和42年3月14日 楽行

S.H.C 湘浜支部

横浜市中区初音町1-19(景仙坊)

編集者 鈴木国之

明神・明星岳 才92支那山行

3月26日(日) 曜日

コース 横浜 ————— 小田原 ————— 大雄山
—道了尊最乗寺 —^{0.30}— 展望台 —^{1.10}— 明神岳
—^{0.40}— 明星岳 —^{0.50}— 強羅 —————

小田原 ————— 横浜

徒步 3時間 10分

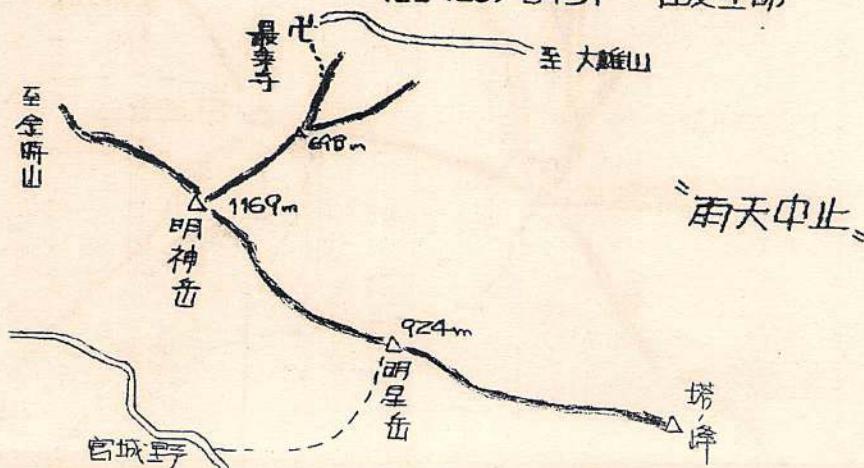
費用 約900円

携行品 弁当(昼), 雨具, 水筒, 歌集, etc

集合 3月26日(日) AM7:40 横浜駅 5・6番線末-北下道上
(7:49発鎌倉行 最後部乗車予定)

添り 吉岡信子, 今川勝子

TEL (20) 3431 在反生命



才136回 支部山行

日 / 出 山

支部集中

4月2日(日)

コース 横浜 ——— 武藏
水杉 立川

軍旗 ——— 松沢頭

日ノ出山 ——— 御岳山 ———

童本 ——— 御岳 ——— 立川

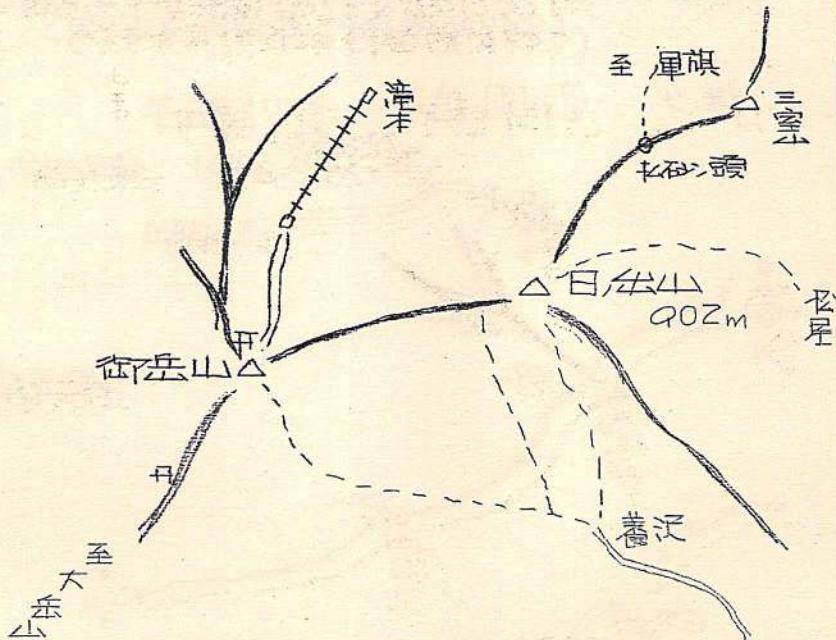
費用 約 500 円

携行品 雨具, 水筒, 防寒具, 歌集, 弁当(昼), etc

集合 横浜駅 東横線不^ム上(菊名寄) a.m.

川崎駅 南武線立川行 a.m. 分最後部
武藏小杉乗車予定

参り



菅平スキー

参加者

熊谷幹夫、小川竜利、斎藤清、中山一重、渡辺開代、田中綱代、

金不国之、石山武、石岡廉也、他6名

先発隊のおかげで全員座わるこどが坐来定む

する。あるいは変わらず信越線は混雑している。

上田から臨時バス、菅平のバス停立場には待

望太郎の雪があつた。旅館ごへ民宿一休み石裏
レジデンスまで滑りに行く。陽の反射す、まことに
足らしくにきず直滑行の練習。晴れた日とまことに
降雪があつた。夜行の疲れも半て辛い變化の激
さに足りて、早マニ引天気と云はづ多

峰の北アルプス連峰。スキーのメツカ妙高や若
タ食石、宮前ゲレンデへバス停前へナイ
ターを滑ベリに行け。雪面ガラストレ
タリエアモリ支分はよく雪サフ

3日目、晴。

今日は最初の日もめぐ瞬間の許す限り滑べ
ううと吉ラグリープと須坂までツマードして
長野に坐ると吉ラグリープとこつに別れ。リ
フト芳づなく見るまで平日のすいてるゲ
レンデを充分に滑ベリさくつくつた。本当に楽レ
ンスキー山行でした。

乙日目、快晴。
右ス昨日に続いて裏太郎のゲレンデのすみを
鳥居根全員最高員子、岳地ごく根湯と丸山に
四阿行法山山く。横煙すばらしひ展望だ。
幸く白馬カラ五龍、奥、眼前スノーフリ

合司ヤンブ曰程決る!!
3月8日の合同委員会でヤムブの日程が決り
ました。全員参加するよう今から心掛けてあり
て下さい。

9月23日 丹 天

例会だより

次期新委員は投票の結果、次の方々にお願いします。
 代表 影山元芳
 委員 中山一重、鎌木国之、石山武

42年度、年間山行計画決まる。

12月	9月	8月	7月	6月	4月
"志年山行"	"霧ヶ峰"	"丹沢"	"丹沢"	"武尊山"	"日ノ出山" (本部集中)
					"白ヶ内ガラ朝日" (谷川) 係り(係員)
					"上越" 係り(係員)
					"日ノ出山" 係り(係員)
					"日ノ出山" 係り(係員)
					"日ノ出山" 係り(係員)
					"日ノ出山" 係り(係員)

行事報告

2月19日	湘南二子山	参加 4名
3月17日	本部委員会	化6名
3月21日	委員会	1名
3月28日	本部委員会	全員

例会

4月12日 (水)

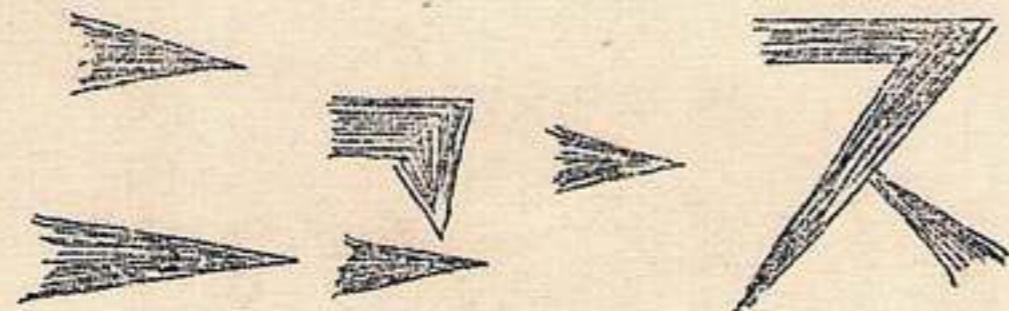
相懸なので注意!

Rm6.00 ~ 9.00

於 婦人会館

行事予定	4月12日	3月26日
オブン回山行	例会	例会
日ノ出山	日ノ出山	日ノ出山
於婦人会館	明星 明神岳	明神岳

参加 1名	小町
全員	



オタニ馬
昭和42年4月12日発行

S H C 横浜支部

横浜市中区初音町1-19
編責：影山元芳

オ137回支部山行 - 富士川 -

白ヶ内から朝日岳（夜行日帰）

5月21日（日）

<コース>

上野駅 ←→ 土合駅 0.20 東黒沢 3.00 白毛門
 0.35 笠ヶ岳 0.50 朝日岳 1.50 清水峠 1.20
 蓬峠 2.40 土樽駅 ←→ 上野駅

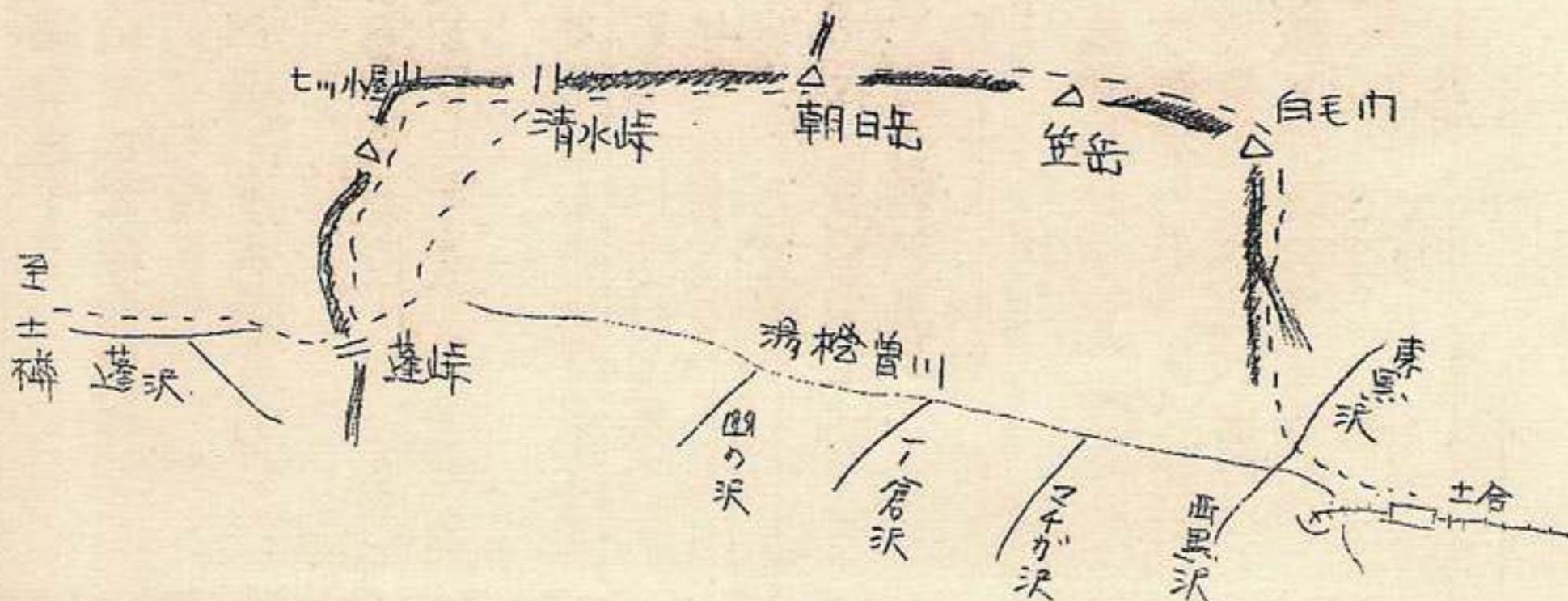
<費用甲> 交通費 約1500円

<携行品> 弁当2食、雨具、水筒、ライト、歌集
スペツツ又はオーバーシューズ etc.

<集合> 5月20日 P.M. 8:00 横浜駅7・8番木一△地下道上
(上野駅23時 分発 行に乗車予定)

<係> 久保田 治

横浜市西区東丘67



第134回山行 2月19日

湘南二子山

山行報告

△参加者△

石井春男(し)・石山武、神谷和雄、佐次
和子、竹田明、他5名

△コースタイム△

横浜駅(8.20) → 東逗子(9.00~9.15) →
山神(9.45~10.00) → 上二子山(10.40~
14.00) → 下二子山(14.25) → 林道(15.00)
→ 長柄(15.55) → 逗子(16.15) → 横浜
駅(17.00)

あせ道で小休止し、自己紹介をする。

今日はじさんけんをしないことを申合せた。

ここから次に当つて泥んこりの道を行く。だん
だん天もせばまり、雪で倒れた木が道をさざり

で歩きにくい。

今日は時間がたつぱりあるので気にしないで、
のんびり歩こうと云うことだつたが、景色がみ
えないので歩が進む。

△角真のある上二子山でおでんの支度をする。
皆がたくさん携参したので二つに分けて煮ること
にした。おでんだけで弁当は食べない人もいた。

食後時間があるので天まで往復競争をしようと
云う着がりで3名が参加、20分程で戻ってきた。

14時に上二子山を後に下二子山に向う、雪と

いた。

二子山はのんびりと歩ける山なので、山頂で
おでんを作ることになった。

9時東逗子駅前に集合。5・6人かと思つてい
たらなんと10人と大世帯になつた。

Nさんの弟が来ることになつて、いたので15分程

待ち、9時15分に駅前を出発。

自動車道を5分ほど行き左の山道に入る。

過日の雪が残つていて凍った道なのでうまく足

が前にでない、天気もよく暖かいので20分ほど

歩くと汗がでてきた。

一度峠に出でて山神と古う部落に下る。なんぼの

41年度 例会山行実績一覧表

41年度の支部山行参加実績を発表します。
前年度に比較して倍の参加を見ることは大変嬉しいことです。今年も大いに参加して、楽しい山行にいましょう。

オ リ ン ダ ル 回	4月3日 本部集中 物見山	5月13日 金時山と愛鷹山	5月15日 櫛形山	6月19日 大峯吾妻耶山	7月4日 飯豊山	8月5日 クズハツ(本部山行)	9月10日 北アルプス間山	9月17日 乗石岳	9月28日 大野山	10月10日 菅平スキーセンター	10月11日 明神明星岳	11月1日 年間落岳集中	支部司(甲子)会場
26日	19日	4月8日	3月24日	4月20日	3月23日	23日	25日	28日	17日	10日	1月1日	1月12日	4月1日
26日	19日	4月8日	3月24日	4月20日	3月23日	23日	25日	28日	17日	10日	1月1日	1月12日	4月1日
支 部 員 平 均 回	112 78 34 54	6 5 3 1	11 10 8 5 1	10 10 8 5 1	8 8 5 5 1	10 10 8 8 0	支部司(甲子)会場						
年 向 合 計	112 78 34 54	6 5 3 1	11 10 8 5 1	10 10 8 5 1	8 8 5 5 1	10 10 8 8 0	支部司(甲子)会場						

仁人参加表は次の如くです。年間10回以上参加した人には記念品を贈呈することになります。41年度は石山、鎌木、石井の三氏が該当します。4月の例会席上にて記念品を贈ります。

鎌木国之
石井春男

中山一重、久保田治、
相野裕喜世子、石岡康昭

小川竜利、影山元芳、齊藤清、高山美恵子
中里一久、町田庸子、佐次幸郎、佐次和之

浜野条治、加藤喜代子、柳瀬善利

尚途中入会の方は次の如くです。
神谷和雄(皆勤)、渡辺鶴代
田中翁代、今川勝子、
進地千津子、加藤康子、竹田明

No.93

42-4-12

41年度会計報告

42.3.31

収入之部	
前年度繰越金	676円
42年度会費	24300
テント貸料	400
御寄附	300
合計	25,676円
支出之部	
前年度繰入金	2,000円
会場費 12回	5,750
印刷代	6,670
連絡費	6,371
合同キャンプ連絡費	525
写真代	555
雜費	3,780
◎ 末年度繰越金	25
合計	25,676円

会員登録

2月より左記の方が入会されました。

どうぞよろしく。

竹田・明・横浜市港北区太尾町二、二二七

又、昨年秋よりれ達の仲間になりました。
進地千津子さんは一身上の都合により3月末
で退会致しました。

行事報告

4月3日
3月26日
4月2日

例会
於婦人会館
B6回山行
奥多良日出山
例会
於婦人会館
箱根明神明星参加6名
10回集中
出席10名

行事予定

4月4日
4月12日
5月9日

例会
本部委員会
於 東京・新富町会館
於 婦人会館
出席10名

例会
5月9日
(水)

P.M 6.00
~ 9.00
水曜日のご注意
!!

於婦人会館

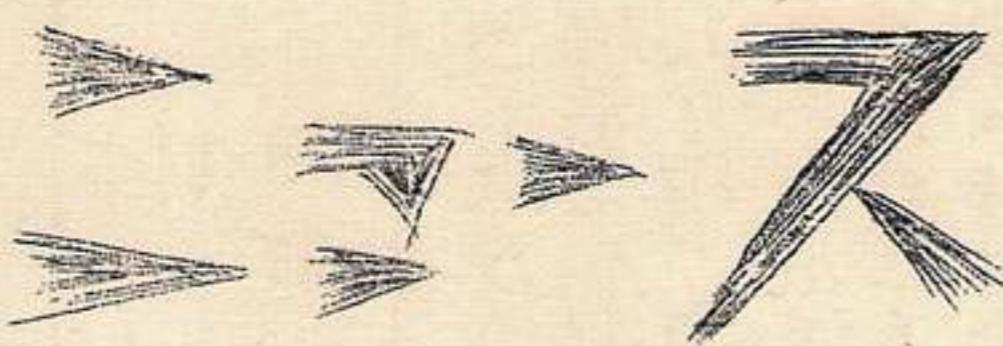
第94号

昭和42年5月10日

SHC 横浜支部

横浜市中区新音町1-19
(影山方)

編責 金木口之



第138回支部山行

上州 武尊山

6月 25・26日 (1泊2日)

コース 横浜 ----- 上野 ----- 藻田 = 武尊牧場
----- 中ノ岳 ----- 冲武尊 ----- 国鉄山の家
(泊)

----- 上の原高原 ----- 湯の木屋温泉 -----

*上 ----- 上野 ----- 横浜

徒步 1日目 7~8時間 2日目 約3時間

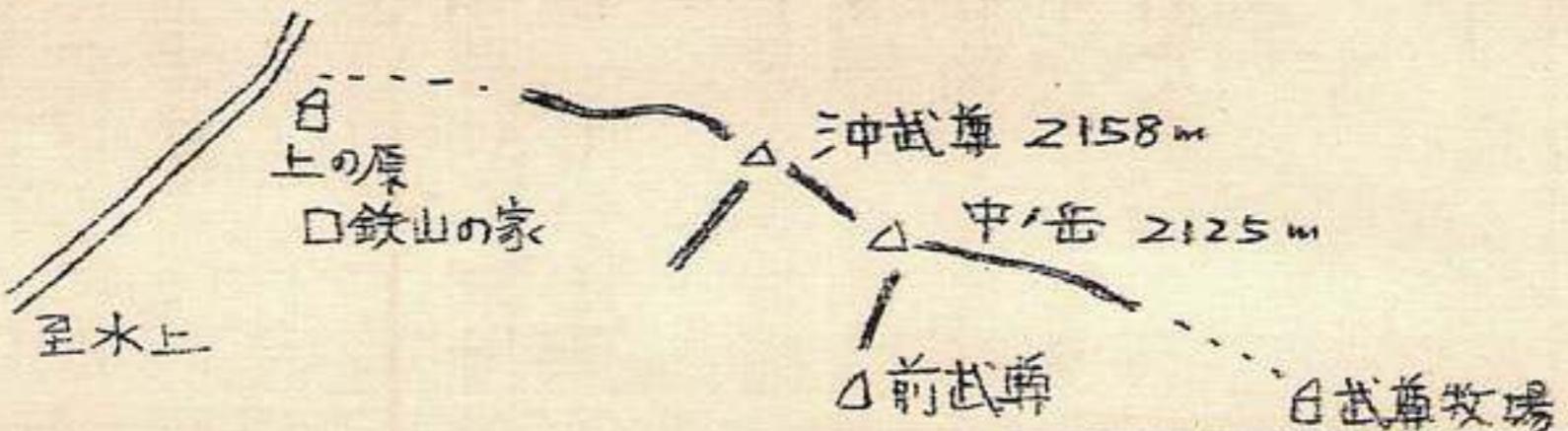
費用 約3000円

携行品 弁当2食、宿食、雨具、防寒具、洗面具

*宿

打合 6月20日(火) PM 7時より本町

係 熊谷幹夫 川北区大曾根町585(花天元)



二行報告

「甲神・明星岳」

コースタイム

横浜(7.49) 小田原(9.12 ~ 9.20) 大雄山
(9.15) 道了山最乗寺(10.00 ~ 10.25) 山小
屋(11.20 ~ 11.32) 登食(12.05 ~ 12.40) 明神
岳(13.15 ~ 14.30) 明星岳(15.10 ~ 15.30) 強
羅(16.30 ~ 16.52) 小田原(7.4) 横浜(9.

参加者

今り勝子、吉岡信子、神谷和輝、
金木國之、石山武、渡辺潤代

他1名

杉並木の参道をしづらへ行き、やがて御茶
の人々とも別れ、いよいよ甲神岳への登り
口につく。しばらく縦ぐじぎざづづの尾根道の
登りに一汗かき、立ち止まって今まで来た道を振り
り返ると、南東・小田原が見渡せる。
東上辺は、余りの陽気の良さで汗ばんで
り乍うちも、のんびりと富士の頂上を目指め
て登る。途中、休食。

やつと朝神岳山頂、二子山、金時山などを
徒え、雪化粧も美しい富士の勇姿にしばら
くむすびせず。記念撮影の後、鎌ヶ原山頂
をさす、明星岳へと向う。

下つたり、上つたりのくり返しで明星岳着。
震の中の山々を眺め、一路宮城野へ下る。
久し振りの山歩きなりで、下りが面倒に感じ
られ、やつとの想いが宮城野へ薫へ。こゝより
又登って強羅の駅より帰途についた。

行の良い連中が揃つたらしく、午後から
曇るといふ予報も外れ、とても良いお天気に
恵まれた山行であった。

小田原からは大雄山鉄道で終着「大雄山」
へ。これで纏結して宿泊場のバスに揃られて
道丁山最寄りへ下車。

今り 勝

集中登山「日・月・山」

コーススタイル

横浜(マ・9) 武藏小杉(マ・45・7・53)
(マ・45・9・01) 御岳駅(9・50・10・00)
(10・15・10・25) 御岳山(11・25・11・40)
出山(12・50・13・45) 吉野梅郷(13・20・15・40)
白向和田(16・00・16・15) 磨浜(19・40)

参加者 神谷和雄、久保田治、鈴木国之、

石川武、浅井俊明、吉岡信子、

渡辺禰代、竹田 明、

朝かり、はつきりしていい空模様だった、雨

が降る訳でもなし、良く空りそうにもなるか
が。集合時間まではひの名権集まり、昨年の
物見山と同数になる。立川駅で御岳から登る

うが、曰く和田にしようがと、やんざんもね
た後、一着乗る御岳がう入ることにして直通
御岳行に乗る。バスで泡本まで。イーブル駆
けの「乗ってゆか、歩いてこ時間」の看板が
いやでも目につく。表参道を御岳ヨグ、約1

時間で歩いた。境内に入ると昨年の台風で杉
の大木が、ここに倒れています。その材木
の切出し工事が盛況です。

日、本山の少し手前の畠の上で、昼食。今

にも隣って来そうな感じのぞ、あわてて食べ
べる。混雑した日、出山山頂へ荷を下ろし集
合時間の13・30分まで待つ。本部が到着して
、さっそく、寄事などを書いてコースの報告を
した後、時間が遅くなるのが走り日向和田へ
と下る。尾根道ながら下りたりで、やつ
くり歩く事が出来た。今まぐと打って交つ
て静かな雰囲気の中を歩くことが出来、やつ
て山へ来た気分になりました。

吉野梅郷へと、まきの梅の花が咲いていた
が、花見見物をしてから吉野梅郷へ歩き
ました。

お知らせと
お願ひ

◇合同キヤンプ
9月2・3日に行なわかる新ハイ合同キヤンプの場所は、丹波と云うこと以外はまだに決定していませんが、当支部で審全員が参加されるよう心掛け下さい。
（合同キヤンプの主管は横浜支部で重い）

◆栗、試、美、無、バ、ス、ヘ、イ、ク

例年の如く、東武の尾瀬バスハイアーチが行
なわれます。リーフレットとして参觀希望の方
は申し出て下さい。

◆ 十二号原稿集

昨年12月に10周年記念の附録で発行しましたが、いかゞでした。今年も7月頃には号を発行する予定を差してあります。皆様の投稿をも願っています。私達の部報です。一人一編募集を出すようお願いして下さじ。メモは6月の集会までとします。

行
事
報
上

4月25日
例会出席13名於婦人念館
本部委員会於新富町念館出席2名

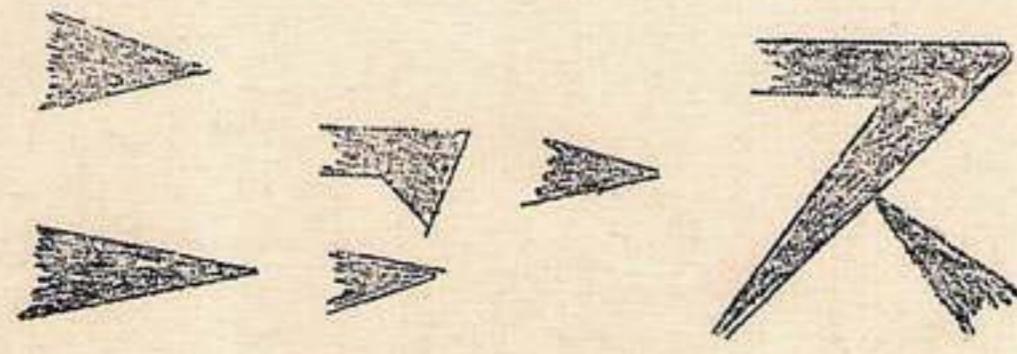
行 事 千 定

5月10日
21日 鈴谷
才町昌支御山行 白牛内(孫)久保田
於婦人会館

例会
6月14日
(水)
18.00 ~ 21.

於婦人會館

オマチ号



昭和42年6月14日

SHC YOKOHAMA

横浜市中区初音町1-19

(影山元芳方)

編著 鈴木国之

オ139回 支那山行

雲ヶ峰 ~初夏の高原を訪ねて~

7月2日 前夜祭 曰帰り 雨天中止

コース 横浜 → 新宿 → 上諏訪

→ 強清水 → 蛙ヶ原 → 旧御射山

→ 車山 → 白樺湖 → 茅野 →

→ 八王子 → 横浜

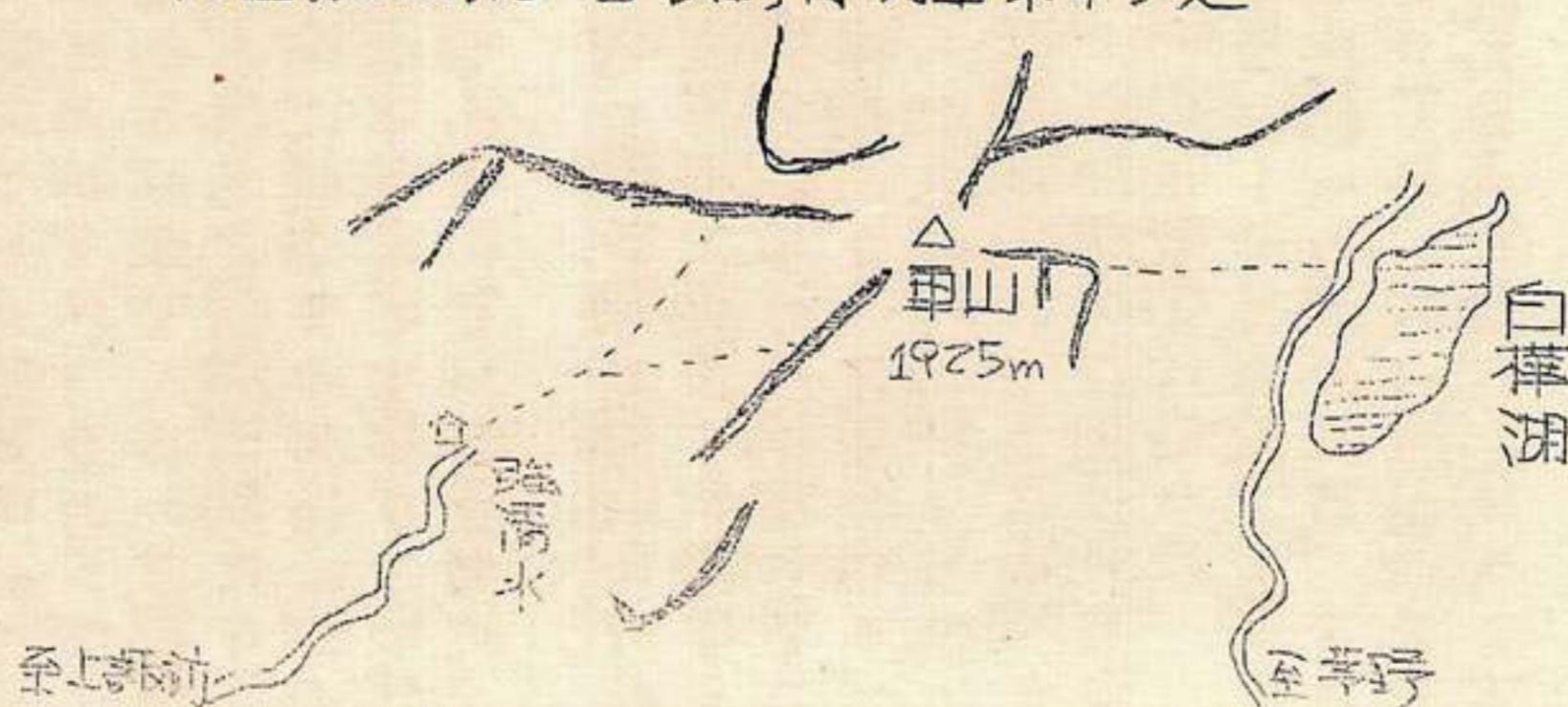
徒步 約4~5時間

費用 約2400円

携行品 斎当(2食分), 雨具, 防寒具, 飲食 etc

係り 鈴木国之 横浜市保土谷区保土ヶ谷町1-24

集合 7月1日(火)
横浜駅アロハ線ホーム地下道上 P.M 7:45分(マップ)
新宿駅23:45発 長野行 列車乗車予定



三行報告

五月廿壹日

コーススタイル	上野(アサヒ)	清水ヨモギ	清アスコ
参加者	大倉(アラタケ)	久保(クボ)	久保(クボ)
年(アサマ)	12(アシカ)	15(アシカ)	15(アシカ)
木(キ)	土(ト)	土(ト)	土(ト)
田(タケ)	005(アシカ)	12(アシカ)	12(アシカ)
藤(フジ)	5(アシカ)	5(アシカ)	5(アシカ)
中(ナカ)	8.50(アシカ)	8.50(アシカ)	8.50(アシカ)
士(チ)	45(アシカ)	45(アシカ)	45(アシカ)
山(ヤマ)	15(アシカ)	15(アシカ)	15(アシカ)
次(チ)	11(アシカ)	29(アシカ)	29(アシカ)
田(タケ)	15.10(アシカ)	30.05(アシカ)	30.05(アシカ)
石(イシ)	5.5(アシカ)	5.5(アシカ)	5.5(アシカ)
工(コウ)	10.00(アシカ)	50.30(アシカ)	50.30(アシカ)

今日は下山だと成り物の菓子類と漬物だけの朝食をすませ元気に鉢碗尾根を登る。上部はやはり急傾斜の雪面の道登さうから坂上に登る。昨日の疲れた身体ご無理にヒルを登らなくていい。下と違う。棱線へ出れば丁度下部から仙人谷に来てから下と春霞な気分になる。一日余分に山にいる事ばかりで悪いのは昨日高校生樽バ。一テイザ登つて采つて下が下るに従い薪棒にませかえる自然の通りに山へ向かふ。

「も、道のりが続いたが、『用廻を奪つて蓬原へ屋へ避難して方を守る』があると判断し偵察に出かける。少しご登ると、そこには小屋がある。」
「ここに泊る事にして。」
神経に走つこぐれで、松木さんの御事もすぐしてしまった。木達と高校生及びアベックの三派一類は、やはり明日の行動を考えて食料管別をする。小屋がこの母子ばさりの街に有名モーメンティの元だが、どうやら心配された寒気はさほどでもなかつたが、こころのうちに少し窮屈なうつらへて、「わちに、

10月以降の山行は、左記の様に、例をどうぞ。

10月 翠岳、群山 (アカマツヤマ)

鹿沢連峰の王座を占める竜ノ巣山は、永井、塔山、西麓の三峰が、からだに、山頂のちうらの展望に恵み、かわいい。南アルプス・バス・奥秩父モードコース。

11月 茅ヶ岳 (マツカケヤマ)

茅ヶ岳は、山容が古くから知られており、山頂は平らでとても気分の良い所です。余り竹田

3月 矢倉岳 (マグラダケ) (休) 神谷

箱根金時山のそばにあって、カヤモレキレキモラフ。箱根をほがめながら寝て

猿ヶ岳

12月 志年山行

志年の参りです。

町邊

の1階アリーナで開催される「伊勢佐木町マラソン」(主催:伊勢佐木町)が、午後2時より午後6時まで行われる。

例会

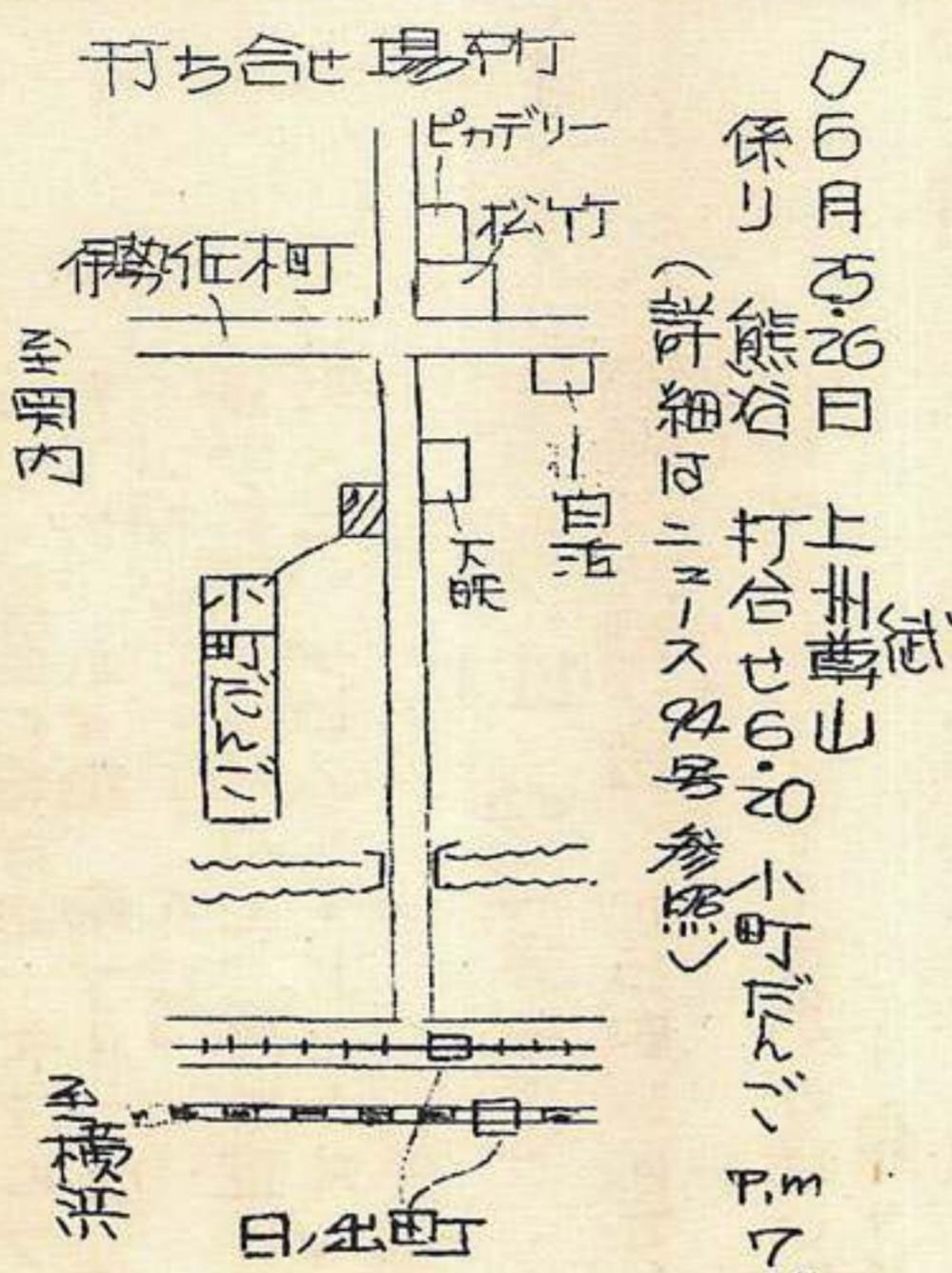
7月12日

午後

6:00

~ 9:00

於 滋人公館



行事予定

○ 7月12日 6月26日
例会 開幕式
(午後6時)
○ 7月12日 6月26日
例会 開幕式
(午後6時)

○ 7月12日 6月26日
例会 開幕式
(午後6時)
○ 7月12日 6月26日
例会 開幕式
(午後6時)

行事報

出席者17名
参加者10名
司会者1名
司会者1名
司会者1名

会場・会員会

◇ 5月例会にて
さしだら明と音楽を聞きながらスライド(幻
灯)支那銀行(支那銀行)を上映してきました。

◇ 5月例会にて
さしだら明と音楽を聞きながらスライド(幻
灯)支那銀行(支那銀行)を上映してきました。

◇ 5月例会にて
さしだら明と音楽を聞きながらスライド(幻
灯)支那銀行(支那銀行)を上映してきました。

第96号

昭和42年 7月12日

SHC YOKOHAMA

横浜市中区 初音町 1-19
(影山元芳氏)
編著 鈴木國之

第140回 支部山行 兼本部山行

源次郎沢

8月20日(日) (日帰り) 雨天中止

コース 横浜 → 芦沢 → バス → 大倉
→ 源次郎沢 → 花立 (塔岳)
→ 大倉 → バス → 芦沢 → 横浜

徒步 約 6 時間

費用 約 600 円

携行品 弁当、雨具、防寒具、向食、et.c

係り 小川竜利、鈴木國之

集合 8/20 横浜駅 相鉄改札口前 a.m 6.30
芦沢駅 8.30



才139回山行
7月2日

7月2日

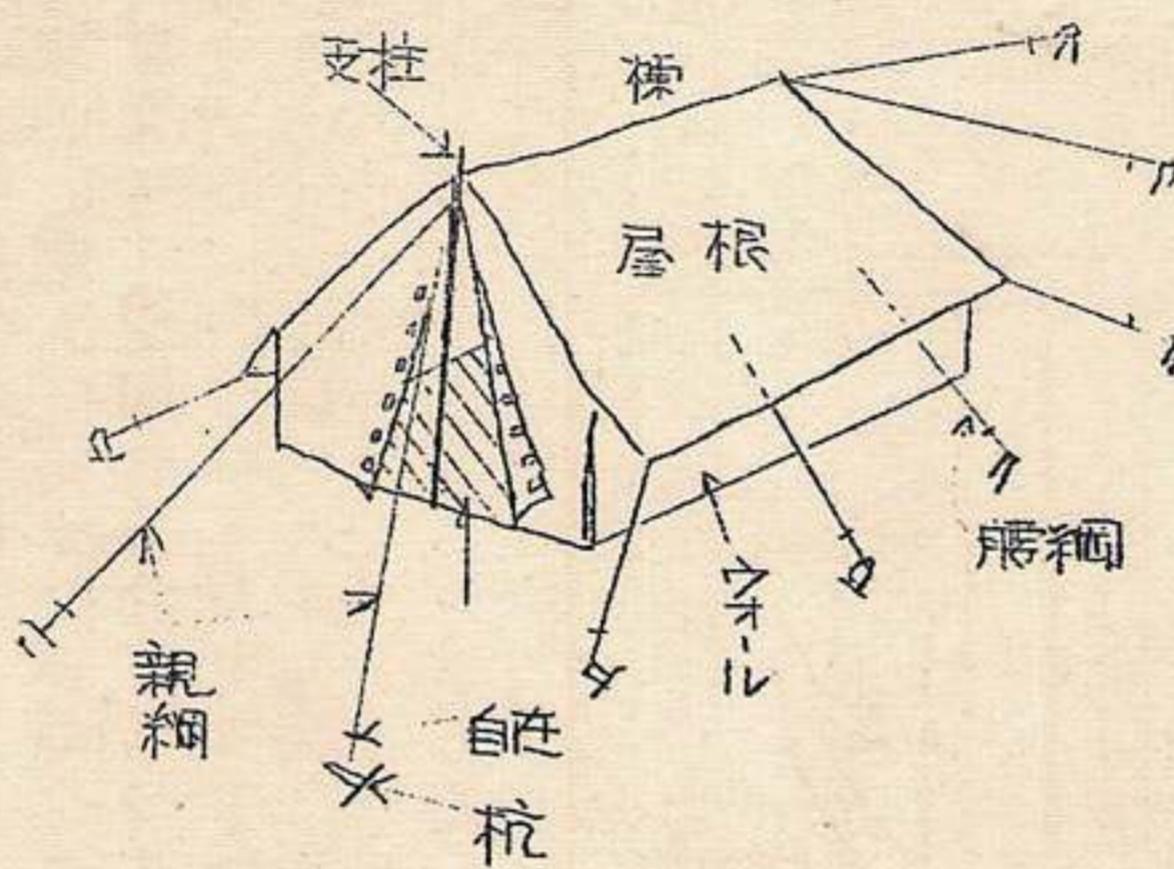
雲
ノ
ガ
峰
山
行
報
書

△参加者▽
鈴木、石井、吉岡、今川、渡辺、町田、碇

卷之三

◎家型天幕

(名稱と張り方)



- 1 入口を用ひ、ウォールの田舎を杭で固定する。
 - 2 入口を用ひ、一人が中に入って支柱立て親綱を張る。親綱を止める杖の位置は高さの1.5倍で45°位開いて二方向に張る。
 - 3 田舎の腰綱を張る。方向は屋根の対角線の延長上で、ウォールのたるみが互いように固定する。
 - 4 斧側面の腰綱を張る。
 - 5 ウォールの裾正杖で止める。
 - 6 支柱を調節してたるみやしわを取り除く。
 - 7 グランードニートを敷く。
 - 8 最後に大幕の周囲に溝を掘って雨水が流れこまないようにする。
- ◇裏山をひかえキャンプに練習にてントを利用する方も多いと思ひます。又9月には合図キャンプが丹波で行われます。テントの張り方位は覚えていてもよいことはないと思ふ。正しくきれいに張りたいものです。

お知らせ

○オ133回支部山行「上州武尊山」は参加者を多く、中止にしました。
○今夏山に個人で行かれる方々も大勢いると思
います。夏山終了後、スライドを上映して、
行き出る方向々にも見せて下さい。
○お写真真たくたくさん撮って下さい。

行事報告

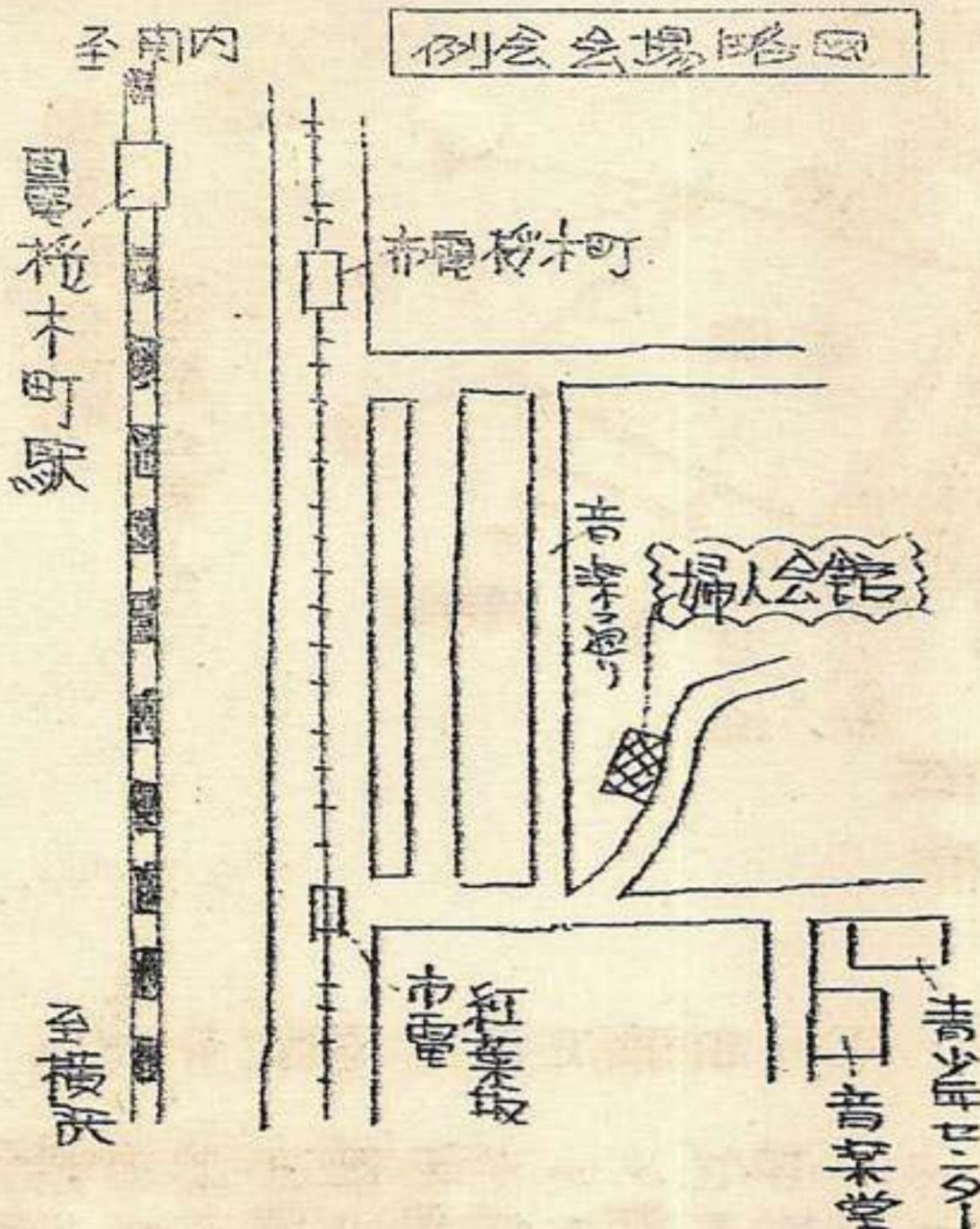
8月20日	例会
8月21日	オ133回支部山行
8月24日	申止
8月25日	奥峰
8月26日	参7名

行事予定

8月
20日

例会
オ133回
支部山行

源次郎
紅葉坂
婦人会館
徐少川
小川



例会
会

8月9日
(水)

P.M

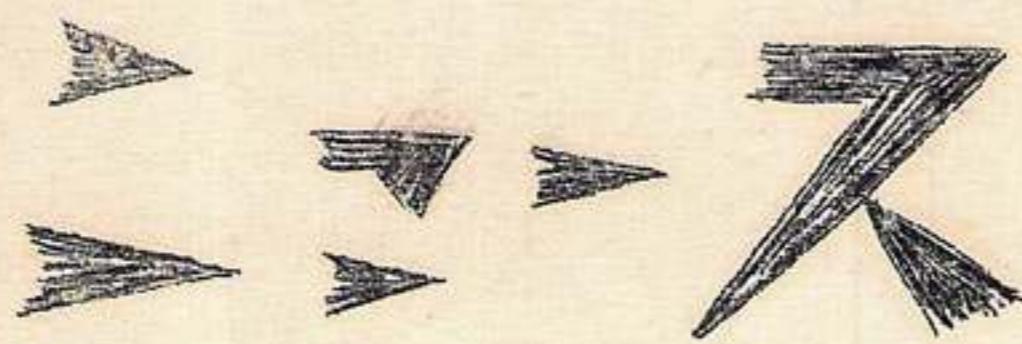
6.00

~ 9.00

移

婦人会館

オ 97号



昭和 42 年 8 月 9 日 発行
S H C 横浜支部
横浜市中区初音町 1~19 (影山方)
編 責・影山 元芳

オ 141 回 支部山行 兼 本部山行

丹沢 寄 沢 キャンプ。

9 月 2 ~ 3 日 (1泊)

費用 約 600 円

携行品 ニュラフヌは毛布、用具、食器、他。

係り 影山元芳・金木国之・石山武・中山一重

打合せ 8 月 23 日 (*) 午後 7 時より " 小町 "

参加者は必ず出席のこと。(場所はオ 95 号 参照)

新ハイ初の合同キャンプです。他支部との交流のチャンスです。キャンプファイアを囲んで大いに楽しみましょう。

キャンプ内容については " 春報 3 号 " 参照の事。
合同キャンプは当支部主管です。行事進行にあたっては皆様の協力をお願いします。

コース・横浜 --- 国府津 --- 松田 --- 寄 --- 衣の沢

もくなみのよ
 うべ鏡に水
 へりあへる豊
 かはじる獨りは
 い、
 1.
 燐えろよもえろよ
 ひぶみもえり
 えつ身やめきあら
 天ヰでしきせ
 2.
 けり獨りは
 ひひるひぐくへ
 みはりだまき
 てくひくはじ
 みはりはじ獨
 い、
 1.
 燐えろよもえろよ
 ほのみよもえろ
 2.
 ひつこさまさありてんまでニガセ

モえろよ もえろよ ほのみよもえろ
 ひつこさまさありてんまでニガセ

1.
 静かにふけぬ
 つじこづくらこび
 うたうは樂し
 一田の終り
 2.
 名残しうつきねじ
 つどこはまてぬ
 今日の一日の幸
 静かにゆづ
 1.
 静かにゆづ
 2.
 一田の終り

キャンプファイヤーの歌

(全日本學生キャンプソンング)

1、たそがれのそよ風は

白樺の森奮に

若い日のひと夜を たのしくはこぶ

赤く燃やせかがり火を

柴の空虚く たやすむ歌声を

2、そのかみのうにびとが

てごとを抱きよせて

人の世のたりしき たたえた山に

赤く燃やせかがり火を

美しいその地 友と分らつづ

3、ちら色の夜霧こめ

草しとぬれるころ

今日の日のフィナーレを

きれいに雨じて

赤く燃やせかがり火を

毎つかしの想い出を 名残りの小夜に

藤原光作詞
米山正夫作曲

譜元新曲選定

たそがれのそよかぜは しらかはのもりかずに
あかひひの一ひとよ たのしくはこぶー
あーかくも* さかーがりひをー
まらさきのそらとおく たやすむうたごえをー

山行の打合せはほとんど“小町”(なんご)へ軽喫茶店の1階又は2階で行なります。

駄団はオ95号ニユース参照のこと。

◇新しい仲間

7月より入会しましたのでようしく

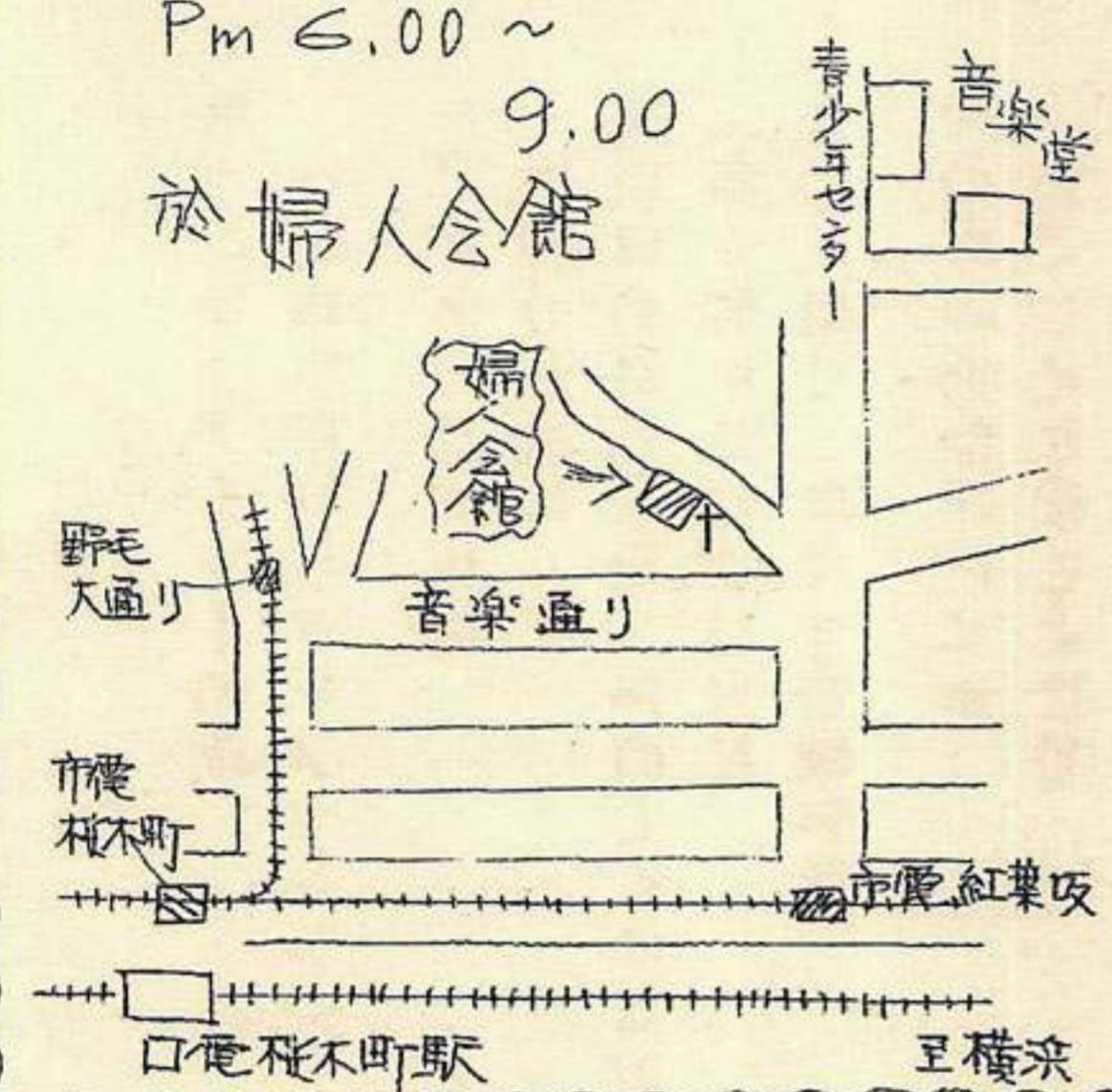
佐々木美智子

横浜やア塚区吉田町一、一三八

例会 9月13日(火)

Pm 6.00 ~
9.00

於 婦人会館



行 事 報 告 (7月)

7月12日 例会 出席者15名

婦人会館

7月22日 オ13回支部山行 雾ヶ峯 参加7名

8月 行事予定

8月9日
(火)
例会

8月10日
(水)
合宿キャンプ打合
(奉賀会)

於 婦人会館

8月16日
(水)
山水会

新富町公民館

8月20日
(日)
オ14回支部山行兼本部山行

丹沢 源次郎沢へ保・小川

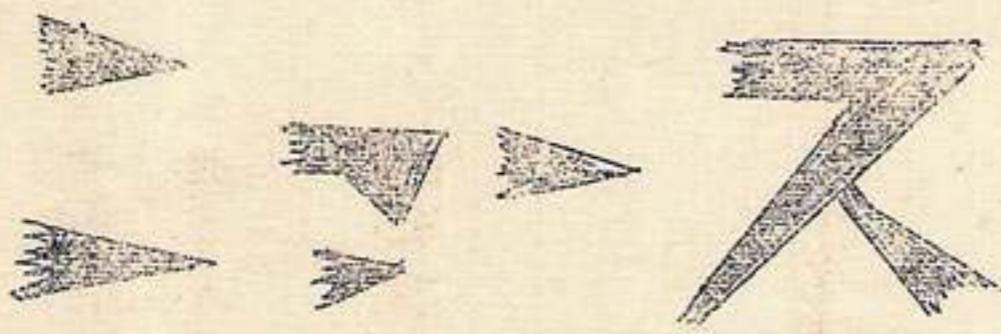
8月23日
(火)
オ14回支部山行兼本部山行
丹沢 寄宿キャンプ打合せ
於 小野町

オ142回

昭和42年 9月 13日

UTC YOKOHAMA

横浜市中区初音町 1-19
練習 鈴木國之 (影山元芳)



オ142回 支部山行 一東北

安達太良山 ~紅葉と本当の空を感がめに~

10月15日(日) 夜行日帰り

<コース>

上野 → 二本松 → 湯川渓谷
--- 三階滝 --- くろがね小屋 ---
安達太良山 --- 鉄山 --- 沼尻 ---
--- 猪苗代駅 --- 上野

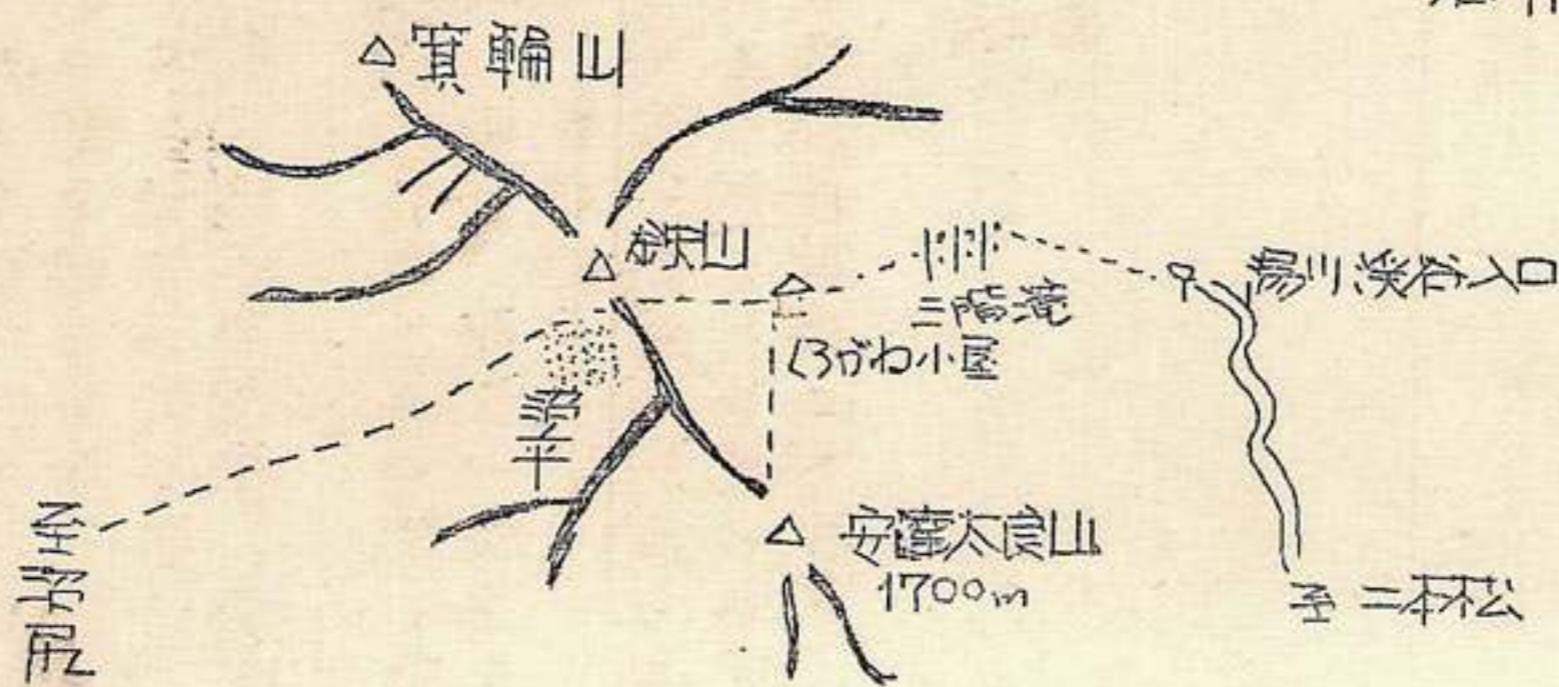
<費用> 約

<集合> 10月14日(土) 横浜駅 地下道上 P.m

<持ち物> 昇山用食、向食、雨具、防寒具、歌集、etc

<係り> 石井 春男 (c.l.) 久保田 治 (s.l.)

横浜市戸塚区秋葉町568 アサヒ製作所 秋葉寮
石井まで



年に續いて本部山行兼ねての次。四名の列を
連ねて山の広くは木々繁茂道を歩く。幸い曇
空で助かつたが、それでも山頂に着くと雪びし
かりにはった。先端の石井はこの雪えでスイカ
がうまい。リーダー川口の指導、マラジを
履き、調子の悪い中山をこじらせ、身じろぐも
躊躇してから進むに入る。

蟲用
荷洪
420
海天
60
計480

それほど感じほしく、水無の河原から在仕事で
ケーブルが出来うと言ふ話は前からあるが、
いづこらに工事らしいものは見あたらぬ。
大滝を過ぎ、丘陵と右股に別れる河原で昼食。

蹲踞い右股に入り急傾斜に下ると水は無く、
リ、クラック状の岩溝に当る。蓋りつめると
草付きに下り源頭はもうすぐだ。

立ちの露岩になると冷たい風が、気持ちよ
く吹いてくれた。塔頂上へ行く人も無いので
ノンビリ休んだ後、急ぎ馬鹿尾根を下る。

△ 参加者 小川竜利 (CL)、金本国之 (SL)
神谷和雄、久保田治、石井春男、吉
岡信子、渡辺麿代、佐々木善智子、
菊地政見、中山一重、内田
他 12名

才140回山行 8月20日
源次郎 沢 山行筆者

六經回山行

音楽合図ヤンブ

山行報上口

軍歌、軍樂、軍舞、軍樂團、軍樂隊、軍樂團長。

《易经》影出元芳，金木国之，中正一重，小

影山元芳、鈴木國之、日山一重、小川龍和、熊谷幹夫、吉爾吉子、渡辺齋代、伍次幸郎、碇清人、田中絹代、石井春男、今川勝子、佐々木美鶴子、久保田天壽、神谷夫零、他8名

「田中、松田のアーベネヤ、ランゴ、ナシ。」やハ鬼の
どつ頭に参りあわせもお行ぎくべく來る。彼はこゆ
画を縫つて市へ、「ここに置かねば火ひに燃え
る。彌勒三世あんまりトコトコ食慾が無いから
餅と餅こ餅で大

山莊の主人にて、テント設営地、キャンプサイトの場所、炊事場の地点、小屋より下流地を走り、薄荷、ヤマンシップスティアーの準備

夕食のスマーテをすませに向、日没からキンブラーに全員参加する。点火式に続いて「えうさモえう」「キンブライマー」の合囃。これまでにスライマーは赤々と燃え、星が輝

れいかい

10月11日

水曜

P.M. 6.00
5.5
7.00

婦人会館

行事予定

10月11日 例会
10月15日 十六回山行安達太良山
於婦人会館◇ 10月11日・毫一登山は都合により
係りと山行地を変更しました。

又乗車列車は来日のニュースに登表。

◇ 各支部合同マンプを無事に終わりました。
に。テントやハンゴウ、ナベ、又食糧を

持つて来てくださいました方々、御苦勞様。

キマンプの参加者は次の通りです。

江戸川(7)、太田(13)、千代田(10)、
三崎(4)、江東(11)、相模原(2)、葛飾(2)、
本郷(5)、北千住(4)、奥武藏(1)、

7

13

18

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

1

2

3

4

5

行事報告

10月9日 例会 参席者 18名 於婦人会館

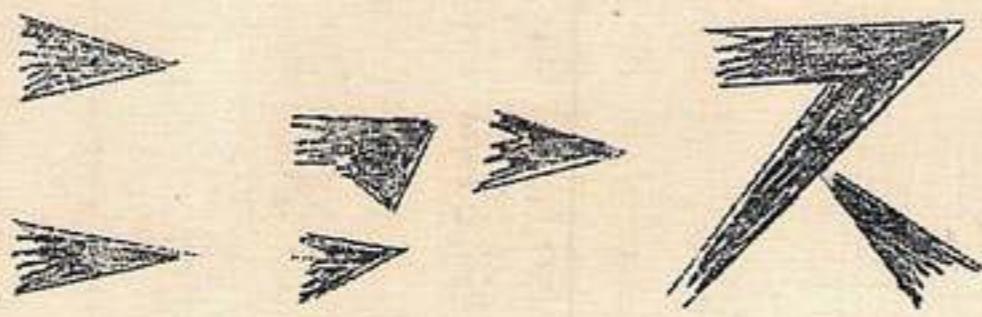
10月10日 合同マンプ委員会 新富町公民館

10月18日 寺山行 源次郎次 参加11名

10月26日 寄沃合同マンプ行合せ 前婦人会館

10月29日 第14回山行 合同マンプ
丹天寄沃 参加25名

才99号



昭和42年 10月 11日

STC

YOKO HAMA

横浜市中区 初音町 1-19

（影山元芳方）
編集 鈴木國之

才143回 支部山行

御正体山 ~~落葉~~ 踏む 静寂境

11月 19 日(白) 夜行白帰り

〈コース〉 横浜 → 新宿 → 谷村町
--- 里宮 --- 前宮 --- 峰宮
--- 御正体山 --- 峰宮 --- 沢平 ---
東桂駅 → 八王子 → 横浜

〈費用〉 約 1000

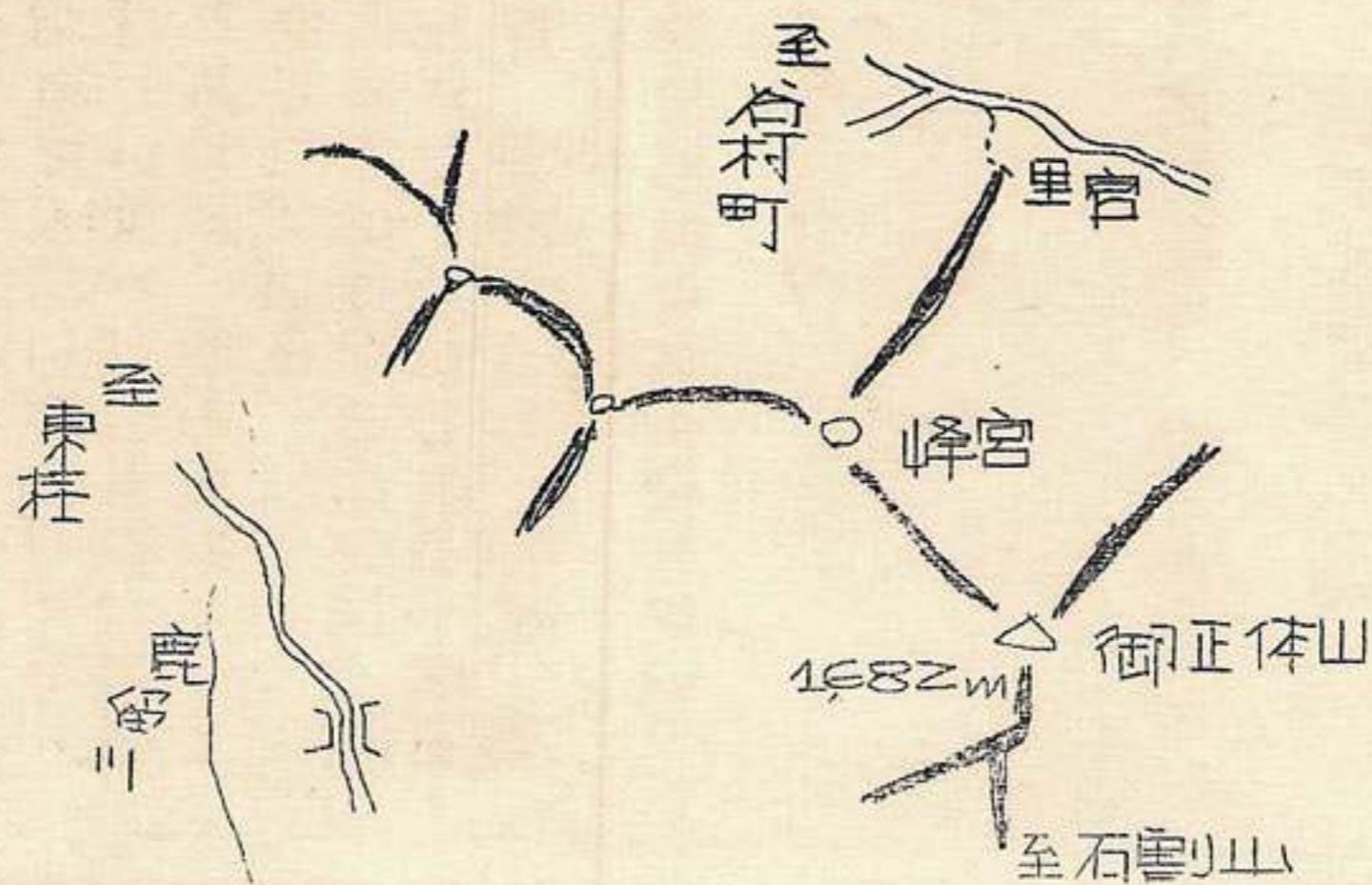
〈持ち物〉 弁当 2食、向食、雨具、所要具、懐中電灯

〈係り〉 竹田 明

-Tel- (531) 2792

横浜市 港北区 大庭町 2127

竹田明



42-10-11

御正体山（1月の山行）

安達太良山（10月の山行）

御正体山（みしょうたいさん）一六八二尺は道志山塊の雄峰で頂上に一算三角点がある。近くには富士をはじめ鹿留、三ツ峰、蛭、遠くには大菩薩、ハケ岳、奥秩父の山々から南アルプスの連峰や箱根、伊豆の山々、さては太平洋の碧海を一瞬の下に見渡すことができる。

集合時 分（時向巖守） 1月18日（土）
乗車時 分 新宿発

千恵子抄。で知られた安達太良山（一七〇〇尺）は、夏冬いつ訪れても悔いることがない山である。沿、平の凄じいばかりの景観。頂稜線からちよつと盛り上がり岩峰である。猪苗代湖や裏磐梯の湖沼群、磐梯、吾妻、飯豊、蔵王に日山までの眺望もすばらしい。（詳細はニースオ98号およびナページン）

今后の支部山行の予定は次の如くです。
こうお待ちです。

3月

矢倉岳

1月3日 忘年山行
(金番組)

4月1日

オ回 本部集中ハイキング

1月

牛井の保りです

（渡辺・町田）

2月

（神谷）

合 同 キ ャ ン フ 無 索 稲 城

ニコース 第99号

合同キャンフも一〇余名の多數の参加を見た終念に終りました。当支部も多數の参加を御られ樂しく過せた事多しく思ひます。しかしまた多くを考えさせらるる点があります。これらを反省し、今後もう一つは支部発展のため協力の様式。

今后も他支部との交流を深めて行きたいと考えます。

こゝに合同キャンフに参加された他支部の方々から御礼の手紙をいただきましたので紹介します。(影山)

△ 井田は合同キャンフに参加しましたが、とてもたのしくキャンフが出来ました。ほんとにありがとうございました。係になられた横浜支部の皆さんごくろう今までして下さったことでしょう。当支部からも感謝致します。では今後共みなへーくお頼いを用一上げます。

(奥武藏支那)

△ 初の合同キャンフ色々とお育折り下さいました。お蔵でとても楽しご思い出深いものかと思います。皆とても乐こんでいました。ありがとうございました。(柴田文子)

△ みんな大変たのしかったと大喜びでした。本当にありがとうございました。(沢田武志)

(ここに全部書けませんので一部だけ紹介します。) 11月号には参加支部の感想がのります。

△ 今大会には支部としてもお手傳いが出来ず申譲りませんでした。それでも立派に大功され、あめでとうございました。

最近では一般的に、自分の都合の良い机上論者が多く実行力にとぼしり中に、あとここまで引張って行かれたら支部の皆様に敬意を表して居ります。

(川崎支部)

おめでたせ

○11月山行は係の都合により、御正体山へ変更
「ま」た。

○9月例会はあいにくの台風接近で集まりが悪く、せつがくのスライドが残念。いざれ再既定の予定。

行事予定

行事報

ア
9月13日 例会 就席者14名 帰人会館

10月10日 例会
10月11日 例会
10月15日 例会
10月16日 例会

11月8日 例会
婦人会館

○オ 143回、11月山行、安達太良山

○集合 横浜駅マタニ森林木一ム、地下道上。
P.m 5.00 (時間厳守) 10月14日(金)

上野原・伊豆
詳細はニュースオマサ号、
行、乗車予定

○毎月のニュースに、個人山行の呼びかけや、
山・スキーハジの情報、話題、その他の原稿
を

メモ毎月1日
メモ毎月1日

例会

11月10日 (水)

P.m 5.00
~ 9.00

紅葉坂

婦人会館

○シダの原稿をまとめて出していい人は早めに。
今月、前半の山行の写真を集めていきますが、
方を書く方は影山すぐ。